



## CONTENTS

特集 カルマー講習会開催 ……表紙

私の安全対策……………2

お客様からの声／実績・事故報告 ……4

7区通信／会員紹介 ……5

就業先情報 ……9

わが町ぶらり散歩……………10

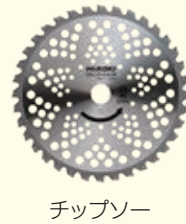
互助会だより……………11

お知らせ ……裏表紙

安全・適正就業  
促進月間

# カルマー講習会開催

7月は全国のシルバー人材センターの安全・適正就業促進月間です。毎年、安全大会が開催されますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。こうした中、当センターではカルマー講習会が開催されました。



チップソー



カルマー



刈刃

当センターでは刈払機の刈刃として主に「チップソー」を使用していますが、高速回転するため、草に隠れた石などに当たると、それが物凄い勢いで飛び、石飛の危険性があります。そこで、石飛抑制のために開発された刈刃「カルマー」を導入するため、カルマーの実技講習会を実施しました。



結構よく切れるね

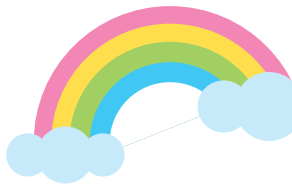


際刈りもスイスイです



手入れが大事です

“安全はすべてに優先する”の合言葉を目指し、安心、安全な就業環境を作っていきます。



# 私の安全対策

シルバーだよりVol.171で東区、中央区、西区の「私の安全対策」を紹介しました。今回は博多区、南区、城南区、早良区の安全対策をご紹介します。

## 2月21日(金)城南市民センター(城南区)



### 迫班長:

- ①長年無事故であれば、いつもと同じ条件、同じ手法で作業することが正しい訳ではない。作業の都度、基本に立ち返って危険予知を行う。
- ②刈払機を使用する際、現場の状態に適した刃を付けて作業するのは当たり前。しかし、安全は時としてそれを裏切る。機械作業に大丈夫という言葉はない。
- ③過信は禁物。ネットを張らない機械作業は有り得ない。



### 木村班長:

体調確認、服装や道具類の点検、作業前の柔軟体操、休憩、作業者全員で打ち合わせ、適切な合図や連絡など、基本的な安全作業を徹底する。現場環境の安全を確認して作業を開始する。加齢による身体機能低下を認識し、無理をしない。就業途上の事故に気を付ける。夏場の熱中症対策、冬場の寒さ対策を忘れない。良質なサービスを提供する。お客様の要望を確認し、十分な作業内容の説明を行う。各作業者が統一した作業を行う。

## 博多区



### 花田班長:

就業前ミーティングで健康状態の把握、準備体操、安全3箇条の呼称、不安全事項の確認を行う。不注意、思い込み、面倒、多分大丈夫、少しだけだからなどの意図的な行為が不安全行動になっていることを認識させる。安全をしっかり意識し、ルールを守る。指摘があった不安全事項の問題点を明確にし、事故防止に務める。

無事故記録を何処まで伸ばせるか挑戦する。



## 南区

### 竹原班長：

朝一番の挨拶で皆の顔色を観察し、健康状態を把握して作業配置を考慮する。その後、トラブル・事故防止のため、作業内容をお客様と班員全員で確認して回る。例えば、高木の上部をカットする場合、脚立の位置、カットする枝へのロープ掛け方、掛ける位置、下で支える相方の位置、枝を落とす場所等、適切か否かを判断し、具体的に指示し確認する。

夏場の熱中症予防策として、1時間ごとに休憩する。安全・適正会議報告や出張所からの便りは休憩時間に報告し、皆の意見を聞いて私達ならどうするかを確認しあう。

作業終了後は、お客さんに最終確認をしていただき、お客様の感謝の言葉にこちらからも感謝の言葉を返して一日の作業を終わる。



※熱中症予防のためマスクを外しています

## 早良区



### 楠野会員：

安全環境の確認、主な樹木ごとの剪定レベルの確認。作業の分担割等を徹底した上で、

- ①使用する脚立の「ロープ据付け固定」の確認  
脚立のトップに1.5mロープを二つ折りで据付ける。  
(高木の幹と固定する)
- ②道具、器具等の取扱い注意  
休憩等で作業樹木から離れる時、バリカンや長バサミを樹木の上に放置しない。
- ③こまめな水分補給で、怖い「脱水症」を回避  
全員休憩とともに水分補給の自己管理(トイレの回数が減ったら危険信号)  
作業終了後、お客様の最終確認OKを頂いてから、脚立等道具類を軽トラックに積み込みます。  
積み込まれた脚立がズレたり、掃除道具類が落下しないように正しいロープ掛けが出来ているか皆で確認します。  
置き忘れが無いか最終確認をして現場を後にします。



### 鬼木現場管理者：

健康管理の確認

健康でないと安全、安心な作業はできない。  
作業開始前のミーティング励行。

(安全作業実施項目は会員配布済)

現場に応じた作業手順、注意事項、役割、安全作業に対する遵守すべき項目を、刈払い、安全、ネット、集草、運転手等、各担当者に安全作業をする事を確認し作業開始。

作業終了後のミーティング

当日の作業終了の確認と、反省、改善再考して、翌日の安全作業につなげる。

交通安全

就業途上、帰宅時の交通事故に注意し、交通ルールを遵守する。

### 茶山駅駐輪場にお礼状

この度、地下鉄七隈線茶山駅駐輪場を利用のお客様から、小さな便箋3枚に【この度結婚することになりました】とお手紙を戴きました。

文面には「毎朝、バイクを駐車すると『おはよう、いってらっしゃい』とあたたかく声をかけていただき、本当に嬉しかったです。」「6年間ありがとうございました。」とお礼の気持ちを伝えられた内容でした。

「感じの良いやさしい方でした」「弟さんも駐輪場を利用されていましたよ」「お礼状をいただき励みになります」との会員方のお話でした。



### 令和2年度 実績報告

会員数	6,959名	就業者数	3,586名
男性	4,309名	就業率	51.5%
女性	2,650名	事業収入	6億8,326万円

(令和2年7月現在)

### 令和2年度 事故発生状況

傷害事故	3件
賠償事故	11件
自動車事故	5件
合計	19件 (前年同月比-6件)

(令和2年7月現在)

令和2年7月31日現在、今年度の傷害、賠償、自動車の各事故合計は19件です。前年度同時期より6件少ないのですが安心はしてられません。

19件の内、刈払除草就業会員による事故が9件を占めました。内訳は、刈払機や芝刈機による石飛事故4件、ガーデンライトの配線切断事故1件、自動車運転接触事故が4件でした。

“大丈夫だろう”、“すぐ終わるから”、“まさかこんなところに”…。いずれも安易な自己判断が原因です。

“かも知れない”、“最後まで慎重に”、“用心、用心!”

機械作業はいつも危険と隣り合わせです。一人一人が安全意識を強く持たなければ事故はなくなりません。

# 7区通信

## 西区 にしく

### 子育て支援に活躍する家事班

新型コロナウイルス感染症は、あらゆる社会生活を制限に追い込み、我がシルバー人材センターにおける会員の就業も著しく制限されています。

そのような中であって、「緊急事態宣言」の発動による「県を跨いで旅行制限」から、「里帰り出産」が出来ない妊産婦の悩みが起きました。そこでお助けできるのが「家事班」。

「緊急事態宣言」が解除になった今でも「家事援助・子育て支援」の依頼が増え続けています。

この日は、生まれて間もない赤ちゃんの世話を忙



しいお宅での就業です。新型コロナウイルス感染防止対策項目をしっかりとチェックして、訪問し、先ず、

お部屋の掃除を済ませて夕食の用意に取り掛かります。4時頃から5歳の男児を保育園まで迎えに行きます。

保育園帰りの道々では、歩きながら色々な物（道端の草むらに居る虫や遊具等）に興味を持つ男児からひと



時も目を離すことが出来ません。「事故防止（車、自転車）」「楽しく歩く帰り道」を心掛けながら、赤ん坊の世話をしながら男児の帰りを待っているお母さんの元へ無事にお届けし、お子さんにシャワーを使い、この日の仕事が終了します。

「家事・子育て支援」に携わる就業会員は、「自分自身の健康」を第一に心掛けながら、コロナ禍等心遣いの多い中にも使命感にあふれて活躍しています。

広報委員 岡崎 幸雄

## 東区 ひがしく

### 新入会員説明会

7月14日(火)午前10時から東出張所の2階会議室で、男性8名、女性13名の合わせて21名が出席して開かれました。

はじめに菊堂副委員長があいさつ、引き続きDVDを放映し、シルバー人材センターの概要や仕事の種類と就業時間などについて説明しました。

また、現在の会員数や平均年齢、配分金と平均月収、保険、互助会、サークル活動についても紹介されました。

ひと通りの説明があったあと、入会を希望される方の入会手続きが行われました。



### 福祉・家事援助サービス基礎研修会

令和2年度の「福祉・家事援助サービス基礎研修会」は、7月16日(木)午後1時30分から東出張所の2階会議室で、櫻井・小早川専任担当理事、女性会員11名が



出席して行われました。

小林委員長のあいさつ、菊堂副委員長の「安全適性就業について」の説明のあと、渡邊担当の司会で「福祉・家事援助サービス事業憲章」を出席者全員で唱和し、研修に入りました。

はじめに「伸びゆく福祉・家事援助サービス」と「のぞましいコミュニケーションのために」の2本のビデオで学びました。休憩のあと、櫻井専任担当理事が「お仕事読本」をもとに、仕事の心構えなどを一つ一つ解説されました。

最後に中村会員が「最初は不安でしたが、お客様のありがたい言葉に自信をもって、仕事ができるようになりました」と体験を話され、研修会は終了しました。

広報委員 宮川 洋

## 博多区 はかたく

## 筆耕班講習会の開催



新型コロナウイルス感染拡大の影響で一時的に中断されていた勉強会が、講習会と名称を新たに6月17日(水)午後1時30分から開催されました。

当日は感染予防のため、参加人数を減らし、換気を徹底するなどの配慮をして行われました。

はじめに、坂稲委員長の挨拶及び出張所新担当者紹介があったあと、講師の山田益雄会員の添削指導が行われました。

筆耕班はお客さまのご要望に応えるため、自宅で



の毛筆の勉強のほか、毎月1回出張所で勉強会を行っています。今回はお休みが続いたため自宅での宿題(賞状や封書・はがきの宛名書き)の添削指導を主に実施されました。

現在、筆耕班は15名で、本部主催の判定会で合格すると仕事ができる仕組みになっています。講習会は感染予防に配慮しながら、毎月開催されていますので、皆さんも筆

耕班に参加し、ライフワークのひとつに加えてみてはいかがでしょうか!



(2019年撮影)

広報委員 白石 寛治

## 中央区 ちゅうおうく

## 生活支援サービス従事者登録・研修会



中央区の生活支援サービス従事者登録及び研修会が、7月9日(木)14時30分から中央出張所で開催されました。

生活支援サービスとは「介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービス」のことで、福岡市シルバー人材センターは介護保険の指定事業所です。

この日はヘルパー資格を有する会員や、生活支援訪問サービス従事者研修の受講会員7名が出席しました。

就業機会創出課の川野職員及び中央出張所の西園担当から、事業概要(掃除・洗濯・調理・買物)の説明と、訪問時の接遇・マナーなどの事前研修を受け、7名全員が会



員登録しました。

会員登録後は、要支援者の状況や環境に配慮しつつ、生活支援サービス分野での活躍が期待されています。

## 令和2年7月役員会



令和2年度初めての役員会が、7月17日(金)に開催されました。役員会は3密を避けるために、午前と午後の2回に分けて開催されました。

松山新委員長及び福江専任担当理事のあいさつの後、平成31年度事業実績と令和2年度事業計画、5月末時点の遂行状況並びに事故発生状況の説明がありました。

“令和2年度中央出張所基本方針”

センターがその存在意義を確かなものにするには、会員自身の健康と安全適正就業を確保し、提供するサービスの向上が不可欠です。

そのための研修と、将来を見据えた組織運営の再検討を進めてまいります。

広報委員 大津 英世

## 南区 みなみく

### 新入会員説明会



令和2年7月10日(金)10時より、今年度2回目の新入会員説明会がありました。(今年は新型コロナウイルス感染症拡大の為4、5月は開催なし。)

当日は13名の希望者が集まりました。ウイルス対策は入室時に検温・全員マスク着用・ソーシャルディスタンスとして1台の机に1人・ドアと窓を開ける。



地域の方に喜ばれ、生きがいのある暮らしができるように



と安村委員長の挨拶がありました。その後、鳴岡副委員長の司会でDVD視聴、仕事の種類、シルバー保険の説明等がありました。

入会希望者に直接書類の書き方を説明する時はマスクの上にさらにフェイスシールド着用でした。写真2枚・承諾書・入会申込書・健康に関する書類・会費納入を済ませ11時半ごろには終了しました。

その後、7月27日(月)に研修とシルバー手帳配布がありました。



広報委員 山中 和子

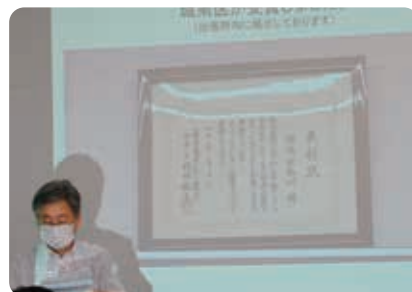
## 城南区 じょうなんく

### 第2回役員会



城南市民センターで6月25日(木)10時から28名の出席で、第2回役員会が開催されました。

第1回役員会は新型コロナウイルス感染防止のため「書面による役員会」となり、新規の「職群班長・地域班長・安全担当」の紹介ができなかったため、今回、長年専任担当理事を務められた原理事の退任挨拶と、



新役員及び事務補助職員の方々の紹介が行われました。

橋本委員長から「城南出張所が会員拡大の表彰を受けました」との報告の後、4~5月の事業報告及びコロナ禍の影響などが発表されました。

次に新任の田浦安全担当から「安全就業」「事故」についての報告がありました。

渡部監事からは「一つの事故は全体に影響する、私ではなく、私達の組織と考えていただきたい」との話がありました。

地域班の池田リーダーから「未就業者対策を考えていただきたい」との意見が出され、「事務所に顔出しされるよう勧めて下さい」との回答がありました。

3密を意識して席を離し、窓を開けて、マスク着用しての役員会も無事終了しました。

広報委員 小寺 勇吉

早良区 さわらく

手芸サークル「お手だま」



「お手だま」は毎月第2, 3水曜日に早良出張所で13名の会員が和気あいあいと作品作りに取り組んでいます。マスク、手提げバッグ、ペン立て、衣類をはじめあらゆる物を作っており、そこに7月15日(水)訪問しました。

皆さんは手芸を通じて人との交流が情報交換の場となり、生きがいとなっているようです。代表の川村会員より「ご一緒に作品を作



※写真撮影時のみマスクをはずしています。

りませんか?」また「毛糸編みを教えて下さる方、いらっしゃいませんか?」「早良出張所までお気軽にお問合わせください。楽しいですよ。」とのメッセージをいただきました。

役員会



早良出張所会議室で7月16日(木)、2回に分けて計22名の会員出席で役員会が開催されました。中野副委員長の

司会で進行し、波多江委員長の挨拶及び連絡事項の中で定時総会の報告、令和元年度の事業実績、今年度の目標等について説明がありました。

その中で地域懇談会や親睦旅行は中止と決定、芸能大会、会員のつどい等は現段階で未定と話しがありました。

最後に新型コロナにかからないよう、熱中症に気を付けて、また、ケガや事故の無いよう次回の9月16日に元気にお会いしましょうと締め括られました。

広報委員 金田 博保

会員紹介

**明石 邦子さん**  
(城南区)

【入会のきっかけ】

最初のきっかけはチラシを見た事と、会員に知人がいましたので、家でじっとしているより健康的と思い、入会しました。

【就業】

シルバーに登録して13年目になります。最初の就業先は区役所の窓口案内でした。そこで色々な方にお会いして指導していただき、勉強もさせていただきました。多くの友達もできたことで自分自身もすごく変わったと思っています。



(2017年撮影)

今は駐輪場に就業して4年目になります。駐輪場は男性の方ばかりでしたので不安もありましたが、先輩方の親切な手助けなどで楽しく仕事をしています。

昨年1年間はサブリーダーもさせていただきました。女性の方も駐輪場に就業する人が多くなったら良いな、と思っています。

【趣味】

「カラオケ」でのストレス発散。

城南DonDonでは100円コーヒー提供のお手伝いもしています。皆様も気軽にお立ち寄り下さい。



(2017年撮影)

広報委員 小寺 勇吉



# 就業先情報

## 社会福祉法人福岡市保育協会 中央保育園様(中央区)



協力事業所顕彰要綱に基づき、中央区今泉の社会福祉法人福岡市保育協会中央保育園様へ、松山委員長より感謝状

と記念品を贈呈いたしました。

中央保育園様には現在センターの会員5名が就業し、シフトを組んで登園時の園児の見守りと清掃に従事しています。

伊賀園長様は常々、「子どもの生活は遊びが主体です。いろいろな体験をするなかで、自然事象や社会事象に触れ、感謝の気持ち、思いやりの気持ち、生きる力を培っています。



また、遊びを通して、ルールやマナーの習得、我慢する忍耐力や運動能力を身につける等々、感性豊かな子どもに育てて欲しいと願っています」と、述べておられます。

感謝状贈呈式では「センターの方々はこのことをよく理解し、朝早くから園児を見守っていただき、大いに感謝しています」と語られました。

広報委員 大津 英世

## 飯盛神社様(西区)

協力事業所顕彰で、6月15日に生島委員長、平田副委員長及び堤就業機会創出課長とで「飯盛神社」を訪問し、牛尾秀司宮司と奥様に面会し、永年にわたるご愛顧のお礼を申し上げ、感謝状を贈呈しました。

飯盛神社は霊峰といわれる飯盛山の山麓に位置し、飯盛山全域を神域として13世紀の中頃創建されたと云われています。

伊邪那岐命(いざなぎのみこと)五十猛尊(いたけるのみこと)

玉依毘賣命(たまよりひめのみこと)品陀和気命(ほんだわけのみこと)を祭神として祀られ、主に縁結びの神として又流鏝馬や粥占いの神



事で知られ、多くの参拝者が訪れています。

本殿の横にあるご神木「なぎのき」は、葉脈が一直線で横に引裂かれにくい事から、夫婦円満や縁結びの木と呼ばれています。

この近くに「飯盛文殊堂」があります。此处には市指定文化財の「文殊菩薩騎獅像」と「知恵の水」があり、地元の方ばかりではなく地域外からも水汲みに来られる方を見かけます。

当神社には、平成11年5月から今日まで永年に亘りご愛顧頂いています。

宮司様から「除草作業を始め、種々の作業でお世話になっており有難く思っております」と、お言葉をいただきました。

飯盛神社の益々ご繁栄を願い、当センターがいささかでもお役に立てることを願うところです。

広報委員 岡崎 幸雄



南区には福岡市で一番大きい**野多目大池**(95,891㎡)があり、この池は今も農業用として機能しています。



野多目大池

田んぼの時期が終わると一旦水を落とします。渡り鳥の休憩地にもなっており、鳥の写真を撮る方や、かつては「セキレイがいる」と中学生くらいの男の子が見ていました。昭和から平成になるころまで養魚場もありましたが、圃場整備や土手の整備で養魚場は無くなりました。その直ぐ南西にも平原上池・平原新池・平原池、北西に浦の谷(上池・中池・下池)が広がっています。

ます。遊具はありませんがベンチが数か所とトイレがあり、土手を挟んで**整理池**と**古池**があります。

**野間大池**はかつて大きな水面が広がっていましたが、今は洪水調整池になっています。かつての池底はグラ



野間大池

ンド、周囲には地域の方々の手入れが行き届いた花壇・トラック・遊具・ベンチ・トイレがあり、人々の憩いの場所になっています。すぐ隣にはスーパーマーケットもあり便利です。

西長尾2丁目にある**鹿助池**は、鹿助公園の中にあり、夏には蓮の花が咲いて綺麗です。池周回の距離表示もされています。



鹿助池の周回コースの表示



老司大池

**老司大池**(64,012㎡)には距離の表示や遊歩道はありません。しかし西側に老司大池公園があり、遊具で近所の子どもが遊んでいます。2009年までは87間(約158m)

離れた笹池まで暗渠がありましたが、道路拡張のため導水入口が消滅しました。

柏原1丁目にある**箱池**の周囲は整備された遊歩道になっています。1周960mで、走っている小学生や、釣りをしている人を見かけたりし



箱池



八良ヶ浦池

**芋池・新開池・フノカケ池**等は最近埋め立てられ洪水調整機能を有しています。南区ため池事典(平成13年)には58の池が紹介されていましたが、当時とは違い整備され近所の憩いの場になっているため

池(八良ヶ浦池等)や農業用という機能が無くなり厄介物と放送された池もあり、ため池は様々に変化しています。

参考文献:南区ため池事典

広報委員 山中 和子

# 歴史探訪まち歩き及び 親睦旅行中止のお知らせ



坂本八幡宮(写真提供:太宰府市)

未知の新型コロナウイルス感染拡大は、社会の変化を加速させました。

感染予防のため、うがい・手洗い・マスク着用は言うまでもなく出勤の抑制・時差出勤やテレワークなどの対策を行いようやく通常の生活に戻りつつありましたが、再び感染者が全国各地で続出している状況です。

目に見えないウイルスが私たちの周りにいる現状に、何時どこで感染してもおかしくない情勢にあります。

歴史探訪まち歩き及び秋季恒例の日帰り親睦旅行は、最も人気ある行事です。

開催にあたっては、安全が第一で安心して会員相互の親睦融和を図ることが本来の目的です。

3密を避けられない行事について、状況判断で業務委員会・運営委員会で討議の結果、今年は何れも中止することとなりました。

歴史探訪まち歩き・親睦旅行を楽しみにしていらっしゃいました会員の皆様には、大変残念なお知らせとなりまして、誠に申し訳ありません。

ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

令和2年9月

互助会会長波多江弘和・業務委員一同

感染症拡大防止に  
ご協力ください



# 令和2年度会費の口座振替について

シルバーだより7月号(第172号)でお知らせしたとおり、7月20日に会費の口座振替を実施しました。

預金残高の不足などで口座振替ができなかった方を対象に、今年度は下記の日程で再度口座振替を実施します。振替日の前日までに、登録の預金口座に入金をお願いします。

なお、対象となる方には個別にお知らせ状をお送りします。

## 令和2年度口座振替実施日一覧

第3回	令和2年9月23日(水)
第4回	令和2年11月20日(金)
第5回	令和3年1月20日(水)
第6回	令和3年3月22日(月)

## 会費の口座振替「未登録」の方へ

会費のお支払いがお済みでない方は、お早めをお願いいたします。口座振替を登録すると、配分金等の払込口座から会費を納入することができます。金融機関に出向く必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。

口座振替の登録を済ませてない方は、是非ご登録ください。

# 「会員のひろば」への作品を募集しています。

会員の皆さんの「俳句」「川柳」や「絵画」「写真」「手芸品」「おすすめレシピ」等の作品を募集します。あなたの作品を「会員のひろば」で紹介してみませんか？

※各出張所へお問い合わせいただくか、下記の宛先に掲載記事(文章・画像)を郵送またはメールにてご送付ください。

※絵画や手芸品について、現物は送付しないでください。(作品の写真と紹介文のみ受付)

※必ず会員番号、お名前、作品のタイトルを明記してください。(匿名希望の場合、ニックネームをご記入ください)

※校正や加工をさせていただく事がありますので、あらかじめご了承ください。(誤字の訂正、写真の明るさ、サイズ等)

申込先

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25番15号  
公益社団法人 福岡市シルバー人材センター  
担当者:業務課 白水  
メールアドレス:honbu@fukuoka-sjc.org

「ふくおかシルバーだより」

発行元/公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15  
TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

[HP] <http://www.fukuoka-sjc.org/> [e-mail] [honbu@fukuoka-sjc.org](mailto:honbu@fukuoka-sjc.org)